

『幸せを止める』 作：ポチ子

自分より恵まれてなさそーな人を見て、

この人は不幸な人だって、

勝手に決めつけると怒られるじゃん。

周りから不幸に思われても、

本人が幸せならそれは幸せなんだ、とかさ。

本当にそうなのかな。

だって貧しい人が、ご飯を食べられなくても、

学校に行けなくても幸せだって言ったら、

可哀想だと思わない？

絶対にご飯は食べられた方がいいし、

学校だって通える方がいいじゃん。

仮に、本当に幸せだって心の底から言ってたとしても、

その幸せは全力で止めたほうがいいよ。

そのまま、その人の幸せの基準に従って、

ほったらかしにしてたらさ、

その人が餓死したり、

何も分からないままに死ぬってことでしょ。

それっていいの？

勝手に不幸だって決めつけちゃいけないのは、

その人の幸せを守るためでしょ。

それじゃーさ、その幸せは主観的なやつだけじゃなくて、

客観的なのも合わせないといけないんじゃないの。

幸せの基準は人それぞれなのは、そうだけどさ。

客観的に見て不幸ってのは、

その人の幸せを考えるなら、

結構大切な事だと思うんだけど。